

2026年6月請求分燃料費調整のお知らせ

2026年4月30日
東邦ガス株式会社

当社の電気料金につきまして、2026年6月請求分の燃料費調整単価を確定しましたのでお知らせいたします。

今回の調整は、低圧は2026年4月28日公表の「2026年1月～2026年3月」の貿易統計価格、高圧(500kW未満)は2026年4月28日公表の「2026年3月」の貿易統計価格、高圧(500kW以上)および特別高圧は2026年3月27日公表の「2026年2月」の貿易統計価格に基づき算定したものです。

なお、高圧および特別高圧は、HH(ヘンリーハブ)価格調整単価および卸市場価格調整単価を反映した燃料費調整を実施いたします。

2026年6月請求分燃料費調整単価(税込)

【低圧】	【高圧(500kW未満)】	【高圧(500kW以上)】	【特別高圧】
+1.35 円/kWh	+1.47 円/kWh	+0.12 円/kWh	+0.12 円/kWh

標準モデル^{※1}での1か月あたりの電気料金^{※2}

2026年6月請求分	2026年5月請求分	対前月増減
10,533円	10,504円	+29円

※1 ファミリープラン、契約電流40A、320kWh/月

※2 電気料金には、消費税等相当額、再生可能エネルギー発電促進賦課金(4.18円/kWh)を含みます。

1. 低圧の場合

[平均燃料価格の算定]

				<換算係数>原油換算係数×熱量構成比
				↓
原油価格	65,969	円/kl	×	0.0275
LNG価格	87,003	円/t	×	0.4792
+) 石炭価格	19,176	円/t	×	0.4275
<hr/>				
平均燃料価格	51,700	円/kl		↓ (10円の位で四捨五入)

[燃料費調整単価の算定]

				<基準単価>燃料価格が1,000円/kl変動した場合の料金変動
				↓
燃料費調整単価(税込)	=	(51,700	- 45,900) × $\frac{23.3\text{銭}}{1,000}$
	=		135.14	銭
				↓ (小数点以下第1位で四捨五入)
				+1.35 円/kWh

2. 高圧(500kW未満)の場合

[平均燃料価格の算定]

			<換算係数>原油換算係数×熱量構成比
			↓
原油価格	67,695	円/kl	× 0.2845
LNG価格	88,092	円/t	× 0.3302
+ 石炭価格	19,392	円/t	× 0.3571
			↓ (10円の位で四捨五入)
平均燃料価格	55,300	円/kl	

[燃料費調整単価の算定]

<基準単価>燃料価格が1,000円/kl変動した場合の料金変動

↓

$$\text{燃料費調整単価(税込)} = \left(\frac{\text{平均燃料価格}}{55,300} - 52,900 \right) \times \frac{9.2\text{銭}}{1,000}$$

+

HH価格調整単価(銭単位とし、その端数は小数点以下第1位四捨五入)

HH価格	2.969	\$/MMBtu	
(23.6銭 ×	2.867	\$/MMBtu	+ 45.8銭)
			平均為替レート
			156.59 円/\$
			×
			147.60 円/\$
			- 69.4銭

+

卸市場価格調整単価(銭単位とし、その端数は小数点以下第1位四捨五入)

平均市場価格	
(16円68銭 - 12円16銭)	× 0.266

=

147.08	銭
	↓ (小数点以下第1位で四捨五入)
+1.47	円/kWh

3. 高圧(500kW以上)の場合

[平均燃料価格の算定]

		<換算係数>原油換算係数×熱量構成比
		↓
原油価格	64,346	円/kl × 0.2845
LNG価格	85,391	円/t × 0.3302
+ 石炭価格	18,877	円/t × 0.3571
平均燃料価格	53,200	円/kl

[燃料費調整単価の算定]

<基準単価>燃料価格が1,000円/kl変動した場合の料金変動

↓

$$\text{燃料費調整単価(税込)} = \left(\frac{\text{平均燃料価格}}{53,200} - 52,900 \right) \times \frac{9.2\text{銭}}{1,000}$$

+

HH価格調整単価(銭単位とし、その端数は小数点以下第1位四捨五入)

$$\left(23.6\text{銭} \times \frac{\text{HH価格}}{7.460 \text{ \$/MMBtu}} + 45.8\text{銭} \right) \times \frac{\text{平均為替レート}}{155.72 \text{ 円/\$}} - 69.4\text{銭}$$

+

卸市場価格調整単価(銭単位とし、その端数は小数点以下第1位四捨五入)

$$\left(\frac{\text{平均市場価格}}{10\text{円}64\text{銭} - 12\text{円}16\text{銭}} \right) \times 0.229$$

$$= \frac{11.76\text{ 銭}}{\downarrow \text{(小数点以下第1位で四捨五入)}} = +0.12 \text{ 円/kWh}$$

4. 特別高圧の場合

[平均燃料価格の算定]

			<換算係数>原油換算係数×熱量構成比
			↓
原油価格	64,346	円/kl	× 0.2845
LNG価格	85,391	円/t	× 0.3302
+) 石炭価格	18,877	円/t	× 0.3571
			↓ (10円の位で四捨五入)
平均燃料価格	53,200	円/kl	

[燃料費調整単価の算定]

<基準単価>燃料価格が1,000円/kl変動した場合の料金変動

↓

$$\text{燃料費調整単価(税込)} = \left(\frac{\text{平均燃料価格}}{53,200} - 52,900 \right) \times \frac{9.1 \text{ 銭}}{1,000}$$

+

HH価格調整単価(銭単位とし、その端数は小数点以下第1位四捨五入)

$$\left(23.3 \text{ 銭} \times \frac{7.460 \text{ \$/MMBtu}}{2.867 \text{ \$/MMBtu}} + 45.2 \text{ 銭} \right) \times \frac{155.72 \text{ 円/\$}}{147.60 \text{ 円/\$}} - 68.5 \text{ 銭}$$

+

卸市場価格調整単価(銭単位とし、その端数は小数点以下第1位四捨五入)

$$\left(10 \text{ 円}64 \text{ 銭} - 12 \text{ 円}16 \text{ 銭} \right) \times 0.226$$

=

11.73

銭

↓ (小数点以下第1位で四捨五入)

+0.12

円/kWh

(参考) 燃料価格

[低圧の場合] ※2026年4月28日公表の貿易統計価格

	2026年1月	2026年2月	2026年3月	2026年1月～2026年3月平均
原油 (円/kl)	65,934	64,388	67,695	65,969
LNG (円/t)	87,483	85,390	88,092	87,003
石炭 (円/t)	19,228	18,906	19,392	19,176

[高圧(500kW未満)の場合] ※2026年4月28日公表の貿易統計価格

	2026年3月
原油 (円/kl)	67,695
LNG (円/t)	88,092
石炭 (円/t)	19,392

[高圧(500kW以上)および特別高圧の場合] ※2026年3月27日公表の貿易統計価格

	2026年2月
原油 (円/kl)	64,346
LNG (円/t)	85,391
石炭 (円/t)	18,877

以上